



2022年度(令和4年度)

利用の手引き

放送大学 奈良 学習 センター

◆ も く じ ◆

1. 学習センターについての概要（教養学部・大学院文化科学研究科共通）	1
○ 学習センターの利用	2
◇利用時間 ◇閉所日 ◇特別警報等による臨時閉所について ◇その他	
○ 施設案内	3
◇事務室 ◇視聴学習・図書室 ◇掲示板	
◇学生交流スペース ◇客員教員・相談室	
○ 視聴学習・図書室等の利用	4
◇視聴学習・図書室 ◇放送大学附属図書館	
◇他大学等の図書館の利用 ◇文献複写	
○ システム WAKABA のご案内	6
○ 諸手続き・証明書の発行等	7
◇学生証の発行 ◇住所等変更届 ◇その他の変更届 ◇各種証明書の発行	
◇学生教育研究災害傷害保険 ◇学生旅客運賃割引証（学割証）の交付	
2. 教務についての概要	8
○ 学習の方法	
【教養学部】	11
○ 教務日程	12
◇2022年度第1学期スケジュール ◇2022年度第2学期スケジュール	
○ 次学期の科目登録・再入学の手続き	12
◇次の学期も在籍する全科履修生及び選科履修生	
◇学期末で学籍の切れる全科履修生、選科履修生及び科目履修生	
○ 学習上の留意事項	13
◇学習の方法 ◇通信指導 ◇単位認定試験 ◇再試験 ◇面接授業	
◇同時双方向 Web 授業 ◇ゼミナール ◇学習指導・相談	
○ 入学から単位修得、卒業まで	14
○ 2023年度卒業研究履修日程（新規履修者）.....	15
○ 放送大学エキスパート（科目群履修認証制度）について	16
◇認証状取得までの流れ ◇認証プランの名称	
○ 2022年度学年暦（教養学部）予定表	17
【大学院文化科学研究科（修士課程）】	21
○ 教務日程	22
◇2022年度第1学期スケジュール ◇2022年度第2学期スケジュール	
○ 入学から修士の学位取得（単位認定）まで	23
○ 修士全科生研究指導スケジュール	24
○ 学習上の留意事項	26
◇学習の方法 ◇通信指導 ◇単位認定試験 ◇学習指導・相談	
◇研究指導（修士全科生）	
3. その他事項	27
◇放送大学セミナーハウス ◇奨学金 ◇サークル ◇機関誌「芳藻」	
◇ウェブサイト・掲示板 ◇ロッカーの利用 ◇駐車場について	
◇喫煙について ◇その他	

はじめに



放送大学教養学部ならびに大学院文化科学研究科に入学された皆さん、ご入学おめでとうございます。奈良学習センター教職員一同、皆様のご入学を心より歓迎いたします。

放送大学では、幅広い年齢と職業にわたる約9万人が学んでいます。英語では The Open University of Japan であり、その名の通り、多様な人たちの学びを多様な方法で支援する大学です。全国に広がる学生の拠点として全都道府県に学習センターが設置されています。

放送大学には幅広い学問分野を網羅するように学部において約300科目が開設されており、WEB（オンデマンド、オンライン）・テレビ・ラジオの中から自分に合った授業形態で、系統的・組織的に学ぶことも、分野横断的に学ぶことも可能です。更に、各学習センターでは一流の講師から直接授業を受ける面接授業を開講し、その総数は約3000科目に及びます。各地の風土や文化的特色のある講義や実験実習も開講されており、思う存分に学ぶ環境が整っています。

奈良学習センターには所長以下7名のスタッフと8名の客員教員がおり、皆さんの学習を支援します。事務室は教務手続きや種々の相談窓口であり、視聴学習・図書室では図書の閲覧・貸出し、放送教材視聴、学生用PCの使用などが出来ます。教員は、学習相談日を各員毎週2～3時間設け、皆さんの学習上の困難を解決するための体制を整えています。また、所長と教員はそれぞれの専門分野のゼミナールを毎月開き、学生は自由に参加することが出来ます。

学習センターは、学習の拠点であり、更にサークルや研修旅行を通じての学生交流の場として、人生の友を得る場として学生の皆さんに活用して頂く最も身近なキャンパスです。奈良学習センターを積極的に活用され、有意義な学生生活を楽しまれますよう願っています。

放送大学奈良学習センター
所長 井上 容子

1. 学習センターについての概要

学習センターは、面接授業や単位認定試験、学習指導、図書の閲覧や、番組再視聴などが行われる場所です。同時に、学生が教員や学友と触れ合うことのできる場でもあります。学習センターには学生たちが集い、さまざまなサークル活動や研修旅行などで、お互いの交流を深めています。

◇学習センターの主な業務

- ・面接授業及び単位認定試験に関すること
- ・学生の学習上の相談に応じること
- ・各種図書等を備え、学習の参考に供すること
- ・本部図書の室外貸出に関すること
- ・放送番組再視聴の機会を提供すること
- ・各種証明書発行に関すること
- ・課外活動・グループ学習等のための、施設使用に関すること
- ・その他、学生の福利厚生に関すること

◇学習センターを利用できる人

- ・本学の学生
- ・学習センター所長が許可した者



面接授業風景

学習センターの利用

◆利用時間

曜日	センターの開所時間	事務室の開室時間	視聴学習・図書室の利用時間
火～金	9:30～18:00	9:30～12:00 13:00～17:50	9:30～18:00 ³⁾

- 1) 第1学期の単位認定試験は7月15日～7月26日（原則自宅でのWeb受験方式）
学習センターで受験される場合は、別途お知らせします。
- 2) 第2学期の単位認定試験は1月17日～1月25日（予定）
- 3) 図書室は利用時間終了の10分前までに手続きを終えるようにご協力をお願いします。余裕をもってお越しください。
- 4) 学習センターの開所日及び利用時間は、学習センターごとに地域の実情に応じて異なりますので、所属以外の学習センターを利用する際にはご注意願います。

◆閉所日

- ☆ 月曜日
- ☆ 国民の祝日に関する法律に定める祝日
- ☆ 年末年始（12月29日から翌年の1月3日）
- ☆ その他学長又は学習センター所長が特に必要と認めた日
（7月22日、8月12日～17日等）

◆特別警報等による臨時閉所について

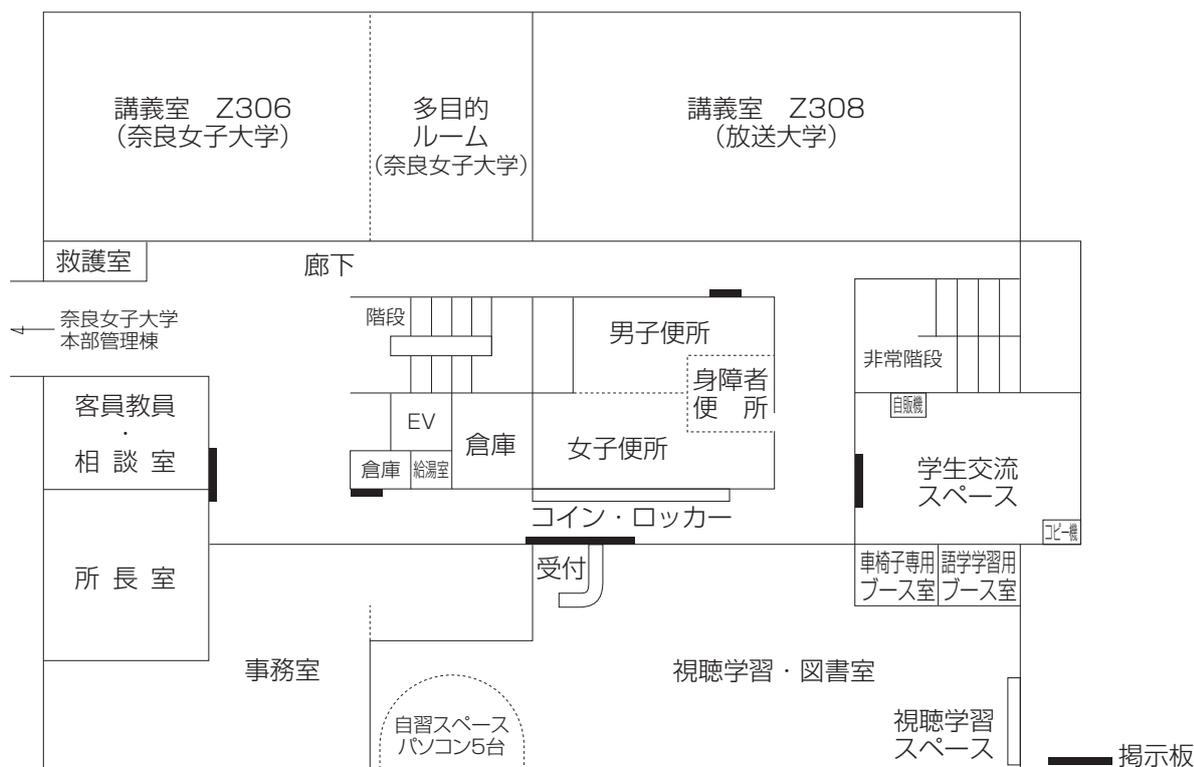
奈良学習センターでは、**奈良県北西部**に**特別警報**または、**暴風警報**が発令された場合は下記のとおり対応を行います。

- ① 警報発令中は、閉所
 - ② 午前8時までに解除された場合は、平常どおり開所
 - ③ 午前10時までに解除された場合は、11時から開所
 - ④ 正午までに解除された場合は、13時から開所
 - ⑤ 正午を過ぎても解除されない場合は、終日閉所
- ☆ 単位認定試験期間中は、上記①～⑤を原則とし大学本部と協議のうえ対応を決定し、奈良SCウェブサイト等により周知いたします。
 - ☆ その他不測の事態については、センター所長の判断により対応を決定し、ウェブサイト等により周知いたします。

◆その他

- ☆ 視聴学習・図書室に配架中の放送教材や機器の点検などのため、臨時に閉所することがあります。
- ☆ 奈良学習センターで実施される「面接授業」などの日程が、利用の手引きのスケジュール表に記載されていますが、日程は変更されることもありますのでご注意ください。年4回学習センターが発刊する機関誌「芳藻」で通知事項等を確認してください。また、放送大学学園本部から個人宛に直接送付される「学生生活の葉」などの冊子や関係資料を必ず確認してください。

施設案内



◆事務室

履修に関すること、各種手続き、諸証明書の発行等を行っています。必要の都度申し出てください。その他、わからないことは気軽にご相談ください。

◆視聴学習・図書室

視聴学習・図書室の利用及び放送教材等の視聴、図書の閲覧等に関することは、すべて受付カウンターで手続きを行ってください。

自習スペースでは、放送大学ホームページの閲覧、自習学習等に活用してください。

◆掲示板

学習センターの閉所日、利用時間の変更、その他学生へのお知らせ事項は、掲示板に掲示します。学習センターに来られたら、必ず掲示板を見るよう心がけてください。

◆学生交流スペース

休憩・懇談・飲食などにご利用ください。コピー機（有料）や自販機などを設置してあります。

◆客員教員・相談室

客員教員がそれぞれの専門分野により学習指導・相談等に対応するところです。

教員の担当曜日、時間帯については、掲示板又は奈良 SC ウェブサイトで確認してください。

視聴学習・図書室等の利用

◆視聴学習・図書室

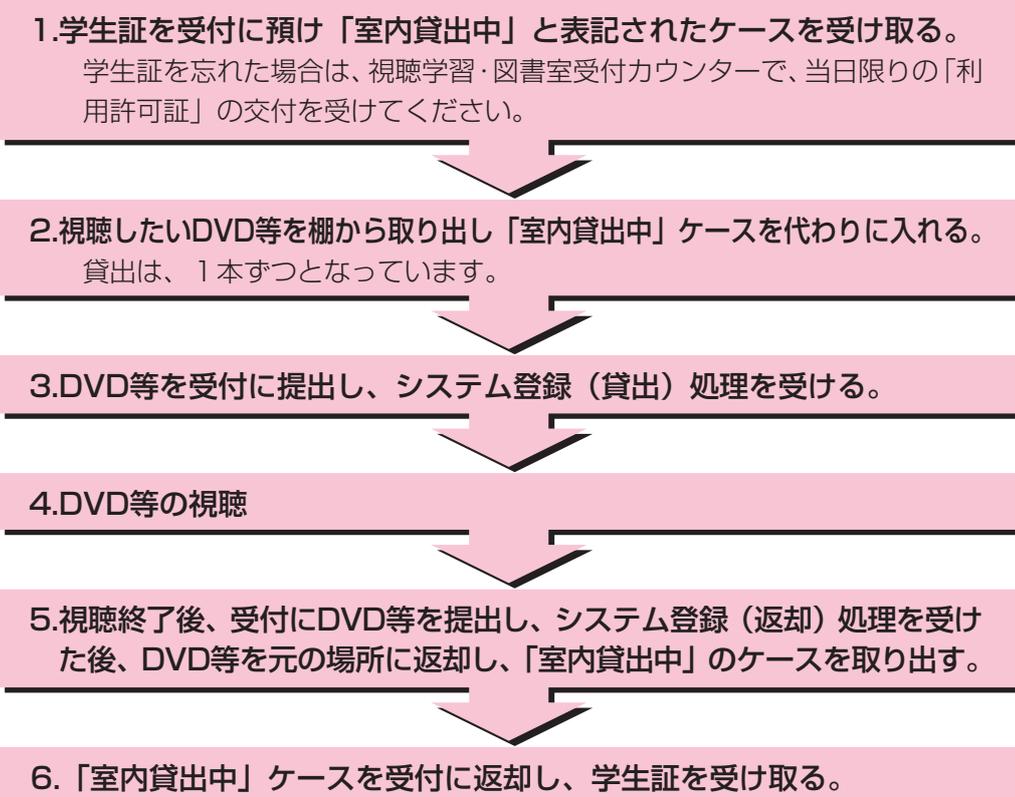
視聴学習・図書室では、学習の参考となる図書資料を自由に閲覧できるほか、放送している全授業科目の放送教材の視聴及び学生用パソコンを利用できます。

☆ **視聴学習・図書室**に入室された際には、必ず**学生証を受付カウンターに預けてください**。視聴学習・図書室の利用時間終了の10分前までに**全ての手続きを終えるよう**にご協力をお願いします。

- ☆ かばん、袋物の室内持ち込みはできません。ロッカーをご利用ください。
- ☆ 備え付けのビニールバックに貴重品、学習用具を入れて入室してください。
- ☆ 室内での携帯電話の使用は厳禁です。必ずマナーモードに設定してください。
- ☆ 室内での飲食は厳禁です。(学生交流スペースをご利用ください。)

放送教材の視聴方法は次のとおりです

【DVD・CDによる視聴】



- ※2019年度から新規開講科目の放送教材（DVD・CD）の配架は行っておりません。インターネット視聴用端末（ノートパソコン）をご利用ください。
- ※操作を誤るとDVD等を損傷したり、機械が故障することがありますので、注意してください。
- ※食事又は休憩等で席を離れるときは、必ず受付で返却手続きをして学生証を受け取ってから退室してください。不明な点は職員にお尋ねください。

【インターネット視聴端末による視聴】

1. 学生証を受付に預け、「インターネット視聴用端末使用台帳」に氏名と使用開始時刻を記入する。

2. 放送教材の視聴。※専用端末7台

3. 視聴終了後、「インターネット視聴用端末使用台帳」に終了時刻を記入し、学生証を受け取る。

図書の内覧

図書は、開架方式です。書架から図書を各自が取り出して閲覧できます。閲覧終了後は元の書架に戻してください。

◆放送大学附属図書館（千葉市美浜区若葉2-11）

大学本部キャンパス内にある附属図書館には、授業のCD、DVDが備えられており、そのほかに視聴覚資料が約44,000巻と図書約35万冊、その他約2,000の和・洋雑誌が配架されています。

直接来館できない方のため、所属学習センターを通じて図書などの取寄せ・貸出が可能ですので希望される方は視聴学習・図書室にお尋ねください。詳細は「学生生活の葉」をご覧ください。

◆他大学等の図書館の利用

当学習センター所属の学生は、奈良女子大学、奈良教育大学、奈良佐保短期大学及び奈良工業高等専門学校等の図書館を利用することができます。利用については、あらかじめ学習センターの事務室まで申し出てください。（申請受付期間については掲示板又は奈良SCウェブサイトを確認してください。）

大学等の図書館を利用できるのは、各大学等のご厚意によるもので、利用する際には規程等を十分に理解したうえで、当該図書館係員の指示に従ってください。

◆文献複写

図書・資料の複写を希望するときは、「文献複写申込書」に所定の事項を記入し、複写する図書・資料を受付に申し出てください。複写料は1枚10円です。

なお、複写資料は著作権法の規程により、次のものに限られます。（最新号の雑誌は複写できません。）

- (ア) 図書室に所蔵している図書
- (イ) 調査研究上必要なもの
- (ウ) 著作権物の一部
- (エ) 一人につき1部

システム WAKABA のご案内



システムWAKABAへは、
放送大学ウェブサイト → 在学生の方へ → システムWAKABA → ログイン

ログインIDは、ハイフンなしの学籍番号。パスワードは、初期設定の場合、西暦表記の生年月日8桁です。ログイン後は、初期パスワードの変更をお願いいたします。

初期パスワードから一定期間たっても変更されていない学生の方は、**ロックアウトされ、システムにログインできません**。再入学等の学生であっても、過去にパスワード変更を行っていないと、ログインできない場合があります。その際には、奈良学習センターまでお問い合わせください。

◆キャンパスライフ

- ・ 学内連絡 …………… 大学と学習センターから受信した連絡の確認と、優先学習センターの設定ができます。
- ・ スケジュール …………… 自分の予定を登録し、スケジュールを管理できます。また、授業の予定や単位認定試験日程などが、履修状況に応じて表示されます。
- ・ 学内関連 …………… 学習案内、学生生活、各種届出・申請様式、附属施設・情報システム、学内FAQ、学内リンクの項目があり、各種ファイルのダウンロードやよくある質問と回答などを参照することができます。

◆授業サポート

- ・ 授業関連 …………… 授業連絡、授業リンク、授業共有ファイル、質問箱、資料室の項目があり、履修している科目または参加しているゼミについて、教員からの連絡情報や授業リンクを参照したり、各種ファイルをダウンロードすることができます。
- ・ 授業評価アンケート …… 回答依頼があった場合に、履修中の科目の授業に関するアンケートについて、回答して提出することができます。
- ・ 談話室 …………… 科目の履修者同士で、授業に関するコメントのやりとりを行うことができます。

◆教務情報

- ・ 学生カルテ …………… 自分に関する各種情報を確認することができます。
- ・ 変更・異動手続 …………… 自分に関する各種情報の変更等を申請することができます。
- ・ 履修成績照会 …………… 各科目の履修成績を確認することができます。
- ・ 単位認定試験 …………… 単位認定試験の時間割を確認することができます。
時間割照会
- ・ 出願・科目登録申請 …… 科目登録申請、継続入学申請、出願申請進行状況確認の項目があり、科目登録や継続入学の申請をすることができます。また申請状況の確認をすることができます。
- ・ シラバス検索 …………… 講義名、担当講師、講義概要、授業の到達目標、成績評価の方法等、授業に関する内容を確認することができます。
- ・ 所属コース(専攻)変更 …… 所属コース(専攻)の変更やカリキュラムを移行した場合の必要単位カリキュラム移行シミュレーション等をシミュレーションすることができます。
- ・ 科目群履修認証制度 …… 現状の履修・成績状況で資格取得が可能か自己判定することができます。
自己判定
- ・ 科目群履修認証状 …… 認証状を申請する際に使用する交付願を出力することができます。
申請書出力

諸手続き・証明書の発行等

◆学生証の発行

学生証は、システム WAKABA で、顔写真の登録を行っていただき、顔写真がシステム WAKABA に登録された後、所属学習センターにおいて学生証の発行手続きを行います。まだシステム WAKABA に顔写真の登録手続きを行っていない方は、学生生活の葉に添付された写真票で早めに本部学生課に提出していただくか、システム WAKABA の「学生カルテ」から直接顔写真の登録をお願いします。また、紛失等により学生証を失った場合や汚損等により使用不能となった場合は、速やかに所定の再発行手続きを行ってください。(再発行手数料は500円)

◆住所等変更届

氏名、本籍(学校図書館司書教諭講習受講者のみ提出)、現住所及び連絡先の電話番号等に変更があったときは、速やかに変更届を提出してください。(詳細及び様式、提出先は「学生生活の葉」を参照してください。)

◆その他の変更届

所属学習センターの変更や単位認定試験受験センターの変更、休学などを希望するときは、それぞれ所定の手続きをしてください。(詳細及び様式、提出先は「学生生活の葉」を参照してください。)

◆各種証明書の発行

在学証明書、成績・単位修得証明書等の交付申込みは、「諸証明書交付願」(様式は「学生生活の葉」の巻末)に所要事項を記入の上、手数料(1通につき200円)を添えて事務室窓口で手続きを行ってください。郵便により交付申込みをされる場合は、上の書類等とともに返信用封筒(長形3号:縦23.5cm×横12cmに84円切手貼付(2通以上:94円~)、宛名明記)を添え、事務室に請求してください。なお、証明書発行までに2週間程度必要とする場合もありますので、余裕をもって申請してください。

◆学生教育研究災害傷害保険

教育研究活動中(面接授業中や通学中等)の不慮の災害・事故補償のために、学生教育研究災害傷害保険制度があります。万一の事故に備え、是非この保険に加入されるようお勧めします。なお、保険料は、100円~です。加入すると加入年度から起算して6年間補償の対象となります。(学生教育研究災害傷害保険のしおり参照)ただし、学籍を継続し、在学中であることが必要です。詳細については、事務室にお尋ねください。

◆学生旅客運賃割引証(学割証)の交付

全科履修生及び修士全科生、博士全科生が、面接授業や単位認定試験、自宅から学習センターに通学する場合などに利用できます。本学が交付できる学割証は、通信制の大学のため利用には制約がありますが、必要とされる場合は、所定の様式により事務室窓口で申し込んでください。

- ◎購入できる割引乗車券は
 - ・一般普通回数乗車券(11枚綴)
 - ・JR、近畿日本鉄道などで取扱いが可能(奈良交通バスは取扱い不可)
 - ・学生割引普通乗車券(JRの片道区間100kmを超える場合)
- ◎学割証の有効期限は
 - ・回数券→発行日から1ヶ月以内
 - ・長距離→面接授業等の初日の10日前から終了日の5日後
- ◎学割証の利用目的は
 - ・授業の視聴・面接授業受講・単位認定試験受験
 - ・研究指導受講 ※研究指導教員の証明が必要です。

☆ 利用目的として認められないケース

サークル活動、体育実技履修に関わる移動、単位互換のための他大学等への通学、個人的な用務や行楽。

☆ 郵送での発行申請も可能ですが、必ず学割証発行願、返信用封筒(84円切手貼付、宛名明記)及び学生割引普通乗車券を必要とされる場合は、利用目的を証明する書類を送付してください。

(学割証を目的以外に不正に使用した場合は、学校指定を取り消されますのでご注意ください。)

2. 教務についての概要

放送大学ではすべての科目が1学期間（6ヶ月）で完結するシステムをとっており、放送授業（又はCD、DVD等）と印刷教材（テキスト）は互いに内容を補完する形態をとっています。

放送授業は、テレビ科目とラジオ科目の2種類があり、科目によりテレビ科目かラジオ科目かが決まっています。いずれも一つの放送授業期間中、15週にわたって放送され（週1回、1回45分）、学期ごとに完結します。（ただし、大学院授業科目の4単位科目については30回となります。）

また、インターネットで講義を視聴、小テストやディスカッション、レポート等の課題を科目ごとに決められた期間に提出して学びを進めるオンライン授業もあります。

学習の方法

◇ BS デジタル放送で学習する方法

テレビ科目はBS232チャンネル、ラジオ科目はBS531チャンネルで放送しています。（無料）

テレビでお聴きいただくラジオ科目では、画面には番組名が静止画で表示されません。

◇ センターで学習する方法

学習センター等で視聴する場合のメディアは、テレビ科目の場合はDVD、ラジオ科目の場合はCDとなります。

※2019年度より、学習センターに新規開設科目のDVD・CDの配架はありません。2019年度以降に開設された科目を視聴する際には、各学習センターに設置されているインターネット視聴用のパソコンをご利用いただき、インターネット配信で視聴してください。

◇ 放送教材を借りて学習する方法

本部からDVD等を借りて自宅で学習できます。

ただし、貸出DVD等は、履修中の登録科目、再試験科目に限ります。（P.9とP.10を参照）

◇ インターネットで学習する方法

開講期間中はパソコンやスマートフォン等で原則全ての放送授業を視聴できます。科目名や視聴に必要な環境については放送大学ウェブサイトの「トピックス」を参照してください。

※映像・音声をパソコン等に保存することはできません。

※視聴にインターネット通信費がかかる場合があります。通信費がかからないWi-Fi環境等での視聴を推奨します。

○ インターネットラジオ radiko（ラジコ）

ラジオ科目については、パソコンやスマートフォン等で利用できるradiko（ラジコ）サービスでも聴取できます。その方法は<http://radiko.jp/>を確認してください。

放送教材 (DVD・CD) の郵送貸出しによる学習

BS 放送が受信できない又はインターネット環境がない等、ご家庭等に放送授業を視聴する環境がない場合でも、放送教材 (DVD・CD) を郵送にて大学本部からご自宅に取り寄せることができます。



・申込受付順に放送教材を確認して発送します。
・正午以降に受付けた場合は、翌発送日の取扱いとなります。

・郵送された際に同封されていた申込書のコピーも放送教材と一緒に返してください。
・新たに放送教材貸出しの申込みを行う場合は、新規に貸出申込書を作成し、送料分の切手を貼付してください。

◆貸出ができる放送教材

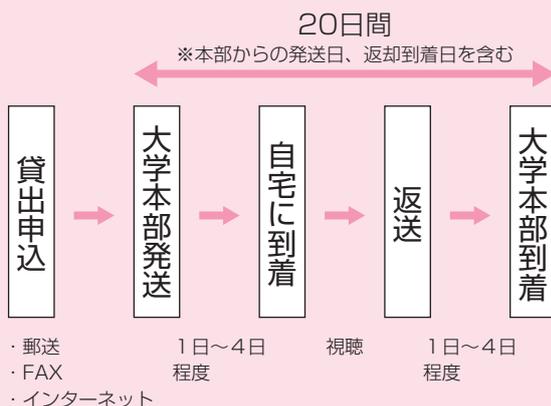


- ①学期の初めから単位認定試験まで
- ②単位認定試験の翌日から学期終了まで

◆貸出数

・貸出数：5枚以内

◆貸出期間



◆貸出申込み方法 (3パターン)

・放送教材郵送貸出申込書を本部に送付する
(※申込書は、「学生生活の葉」の巻末の様式をA4に拡大コピー又はシステムWAKABA「キャンパスライフ→各種届出・申請様式」からダウンロードしてください。)

- ①郵送…「放送教材郵送貸出申込書」
- ②FAX…「放送教材郵送貸出申込書」
- ③インターネット

◆DVD等郵送方法

・第四種郵便 (通信教育) を使用
※文部科学省から認可された通信教育の為に使用する了承を得た郵便
・送料…往復分とも申込者 (学生) 負担

◎料金の目安

- 1枚 …… 15円
- 2枚 …… 25円
- 3～4枚 …… 35円
- 5枚 …… 45円

※速達による郵送を希望する場合には、料金290円 (1～3枚まで) 又は390円 (4枚以上) の切手を追加し、郵送又はFAXによる申込の場合には申込書の「速達希望」の「有」にマルを付けてください。インターネットによる申込みの場合には、第1希望の科目名の後に「速達希望」と入力してください。
送料は、送付物の重さによって異なる場合があります。

～注意事項～

- ・ 発送作業は平日に行います。(土・日・祝休日及び年末年始は発送しません。)
- ・ 貸出した放送教材が返却されない場合や、教材の破損・紛失・料金不足などがあつた場合は、貸出し禁止となることがありますのでご留意ください。
- ・ 送料分の切手と実際の郵送料に差額が多く発生した場合でも返金はできません。
例) 3枚借りる予定で、第四種郵便料金35円の切手を貼付した申込書に、「希望教材のうち、1枚でも構わないので借りる。」が選択(マル)されていた場合、結果的に2枚以下の貸出しであれば25円の送料で済みますが、10円は返送されず35円の切手で発送されます。
- ・ 貸出し放送教材の複製及び第三者への貸与はできません。
- ・ 返送期限日までに必ず郵送で返却してください。
- ・ 郵送申込みを第四種郵便で行う場合は、封筒のサイズを「最小(縦14cm・横9cm)～最大(縦60cm・縦と横と厚さの合計90cm)に収め」、「封筒ののりしろ部分を3分の1程度切り取り」、「文部科科学省認可通信教育」と表示することで、100g以内15円となります。

～申込み宛先～

● 郵送による申込み

〒261-8586 千葉市美浜区若葉2-11
放送大学 学習センター支援室
放送教材郵送貸出担当
電話番号 043-276-5111 (総合受付)

● FAXによる申込み

FAX 番号 043-298-4510

● インターネットによる申込み

https://www.ouj.ac.jp/hp/BorrowDVD_v01/

教養学部

6コースで構成された教養学部

学部	学科	コース
教養学部	教養学科	生活と福祉
		心理と教育
		社会と産業
		人間と文化
		情報
		自然と環境

放送大学は、「各専門分野における学術研究を通じて新しい教養の理念を追求し、放送を活用して大学教育を行い、併せて広く生涯学習の要望に応えること」（学則）を目的として設立され、2021年度第2学期現在約9万人の学生の方々が、それぞれの社会的分野で活躍しながら、勉学に励んでおられます。

平成21年度にそれまでの3コース6専攻制から1学科5コース制へ、また平成25年度には新たに情報コースを設置するなど、広い学習分野を学びたい学生にも、特定の分野を学びたい学生にも対応できるような改革を行ってきました。平成28年度からはこれまでのカリキュラムを見直し、本学の多様な学生ニーズに対応した新カリキュラムによる教育を開始しています。

学位取得（大学卒業）を目指すだけでなく、資格を取得してキャリアアップを図りたい、学んだことや人生経験を活かして社会貢献したい、生涯学習として学ぶことそのものを愉しみたい、その多様な目的に対応するシステムが用意されています。学生生活の葉「履修計画のたて方」を参照してください。

教務日程

◆2022年度第1学期スケジュール

- ☆ 第1学期授業期間 (放送授業) 4月 1日(金)～ 7月14日(木)
(集中放送授業再放送等) 7月15日(金)～ 9月30日(金)
- ☆ 通信指導提出期間 5月16日(月)～ 5月31日(火) **(必着)**
- ☆ 単位認定試験期間 (Web 受験方式) 7月15日(金)～ 7月26日(火)
※学習センターで受験する場合は、受験日時に気をつけてください。
- ☆ 面接授業期間 4月16日(土)～ 7月31日(日)
- ☆ 同時双方向 Web 授業期間 5月 1日(日)～ 7月中旬
- ☆ 第2学期科目登録受付 8月15日(月)～ 8月30日(火)
- ☆ 第2学期入学願書受付 (第1回) 6月10日(金)～ 8月31日(水)
(第2回) 9月 1日(木)～ 9月13日(火)

◆2022年度第2学期スケジュール

- ☆ 第2学期授業期間 (放送授業) 10月 1日(土)～ 1月20日(金)
(集中放送授業再放送等) 1月21日(土)～ 3月31日(金)
- ☆ 通信指導提出期間 11月15日(火)～11月29日(火) **(必着)**
- ☆ 単位認定試験期間 1月17日(火)～ 1月25日(水)
- ☆ 面接授業期間 10月15日(土)～ 1月29日(日)
- ☆ 同時双方向 Web 授業期間 11月 1日(火)～ 1月中旬
- ☆ 2023年度第1学期科目登録受付 2月13日(月)～ 2月27日(月)
- ☆ 2023年度第1学期入学願書受付 (第1回) 11月下旬～ 2月28日(火)
(第2回) 3月 1日(水)～ 3月中旬

注) 面接授業科目登録受付、通信指導の提出、入学出願等の受付・提出期限が本部必着とされている事項について、関係の要項などに記載されているので期限に遅れないよう注意してください。スケジュールについては、放送大学本部から送付の関係書類、ウェブサイト及び奈良学習センター発行の機関誌「芳藻」により必ず確認のうえ手続きするようにしてください。

次学期の科目登録・再入学の手続き

◆次の学期も在籍する全科履修生及び選科履修生

放送大学学園本部から「科目登録申請票」が受付期間に送付されてきますので、履修を希望する授業科目を記入して、期限までに提出してください。

◆学期末で学籍の切れる全科履修生、選科履修生及び科目履修生

学期末で学籍の切れる全科履修生・選科履修生又は科目履修生で継続を希望する学生については、放送大学学園本部より「継続入学用学生募集要項」が送付されてきますので、改めて入学手続きをしてください。

※次学期の募集要項が届かない場合は、学習センターまでご連絡ください。

学習上の留意事項

◆学習の方法

印刷教材（テキスト）を読み、併せて放送授業を視聴して行うことになります。

本冊子8ページの「2. 教務についての概要」の欄◇BS デジタル放送で学習する方法、◇センターで学習する方法などを参照してください。

◆通信指導

放送及び印刷教材により行われた授業について、一定の範囲の問題を出題し、その答案の添削を通して行う指導です。全ての科目について1回行います。通信指導（レポート）を期限までに提出しなかったり、提出しても不合格となった場合は、学期末の単位認定試験の受験資格が認められません。

◆単位認定試験

各学期末（7月中旬、1月中旬）に自宅等からインターネットを通じての Web 受験を基本とし、一部の科目については郵送受験により実施します。科目登録し、通信指導に合格した学生は、その科目の単位認定試験を受験することができます。また、自宅等にインターネット環境がない、パソコンの操作が難しい等の事情により、自宅での Web 受験ができない学生は、指定された期間内に申請のうえ、奈良学習センターで受験することができます。日程等の詳細は申請学生に個別に通知されます。

◆再試験

科目登録をした学期において単位認定試験を受験した結果、不合格となった場合又は受験資格があったが受験できなかった場合、次の学期に限り科目登録を行わなくても単位認定試験を受験することができます（授業料不要）。

ただし、科目登録をした学期で在学期間が終了する学生は、改めて次の学期の入学出願を行い、学籍を継続することが必要です。

◆面接授業

教員から直接指導を受ける授業（スクーリング）です。

全科履修生は、卒業要件としてオンライン授業とあわせて20単位以上を修得することが必要です（編入生を除く）。開設する科目毎に、1時間30分の授業が7回、45分の授業が1回行われ、試験、レポート等、その他担当講師の指定する方法により評価され、合格すると1単位が認定されます。受講にあたっては、別途送付される「面接授業時間割表」の冊子などを確認のうえ登録し、受講してください。

◆同時双方向 Web 授業（ライブ Web 授業）

自宅の PC 等でリアルタイム、オンデマンド等で受講する Web 授業です。

1時間30分の授業*を8回実施する科目（1単位）と、15回実施する科目（2単位）があり、講師から授業当日以外にも小テストやレポートなどが課されることがあります。卒業要件上は「面接授業又はオンライン授業」として扱われます。

*授業時間は科目によって異なりますので、ウェブサイトのシラバスを参照してください。

◆ゼミナール・学習相談

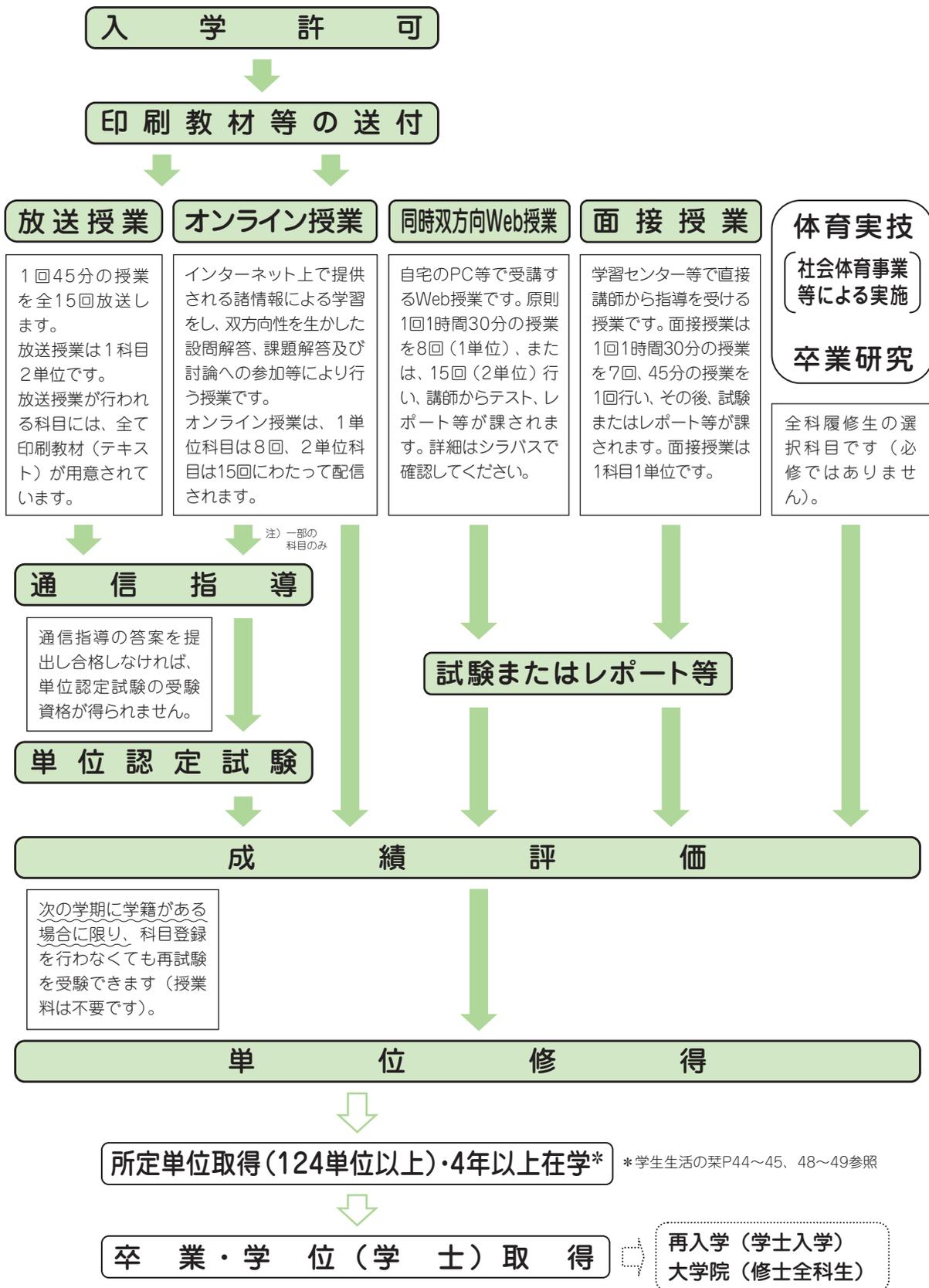
ゼミナール：面接授業と同様、奈良学習センター所長や所属の客員教員から直接指導を受ける授業です。正規の単位にはなりません。受講は無料です。開催日時、テーマ等は奈良 SC ウェブサイト及び掲示でお知らせしますので、事前に事務室で申し込みのうえ、受講してください。

学習相談：客員教員は学習の進め方等について相談に応じています。相談を希望される方は、希望する教員の出勤日時を確認し、直接客員教員・相談室へお越しください。

学習上の質問：印刷教材・放送授業での学習の過程で生じた疑問については主任講師に質問し、回答を受けることができます。質問の方法については、「学生生活の葉」を参照のうえ、郵送、もしくはシステム WAKABA から提出してください。

*質問の内容は、現在履修中の科目で修学上生じた授業内容に直接関わる学問的なことに限ります。

入学から単位修得、卒業まで



注) 選科履修生、科目履修生は、**入学許可** から **単位修得** までです。

2023年度卒業研究履修日程（新規履修者）

（注）日程等の詳細は6月上旬に配布予定の「卒業研究履修の手引」を参照してください。

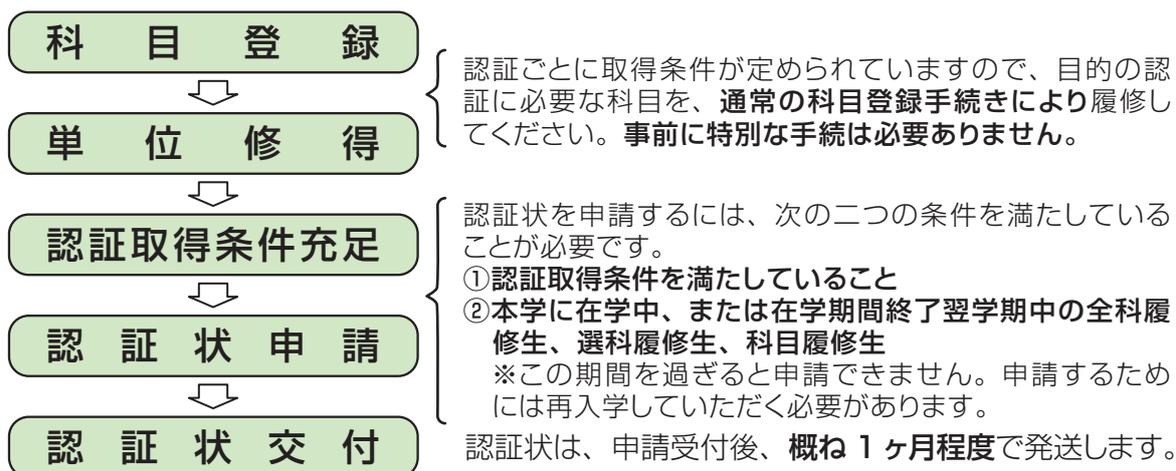
	日 程	事 程 項
履修開始前年度（二〇二二年度）	6月上旬	「卒業研究履修の手引」の配布開始
	7月中旬	「卒業研究相談票及び質問票」の提出 (テーマ決定等について)
	8月12日～ 18日	「卒業研究相談票及び質問票」の提出 (事前学習の進め方等について) 「卒業研究申請書」の提出
	11月中旬	卒業研究履修可否の仮決定通知送付
	11月17日～ 24日	履修確認はがき又は再履修申請書の提出
	1月中旬	履修可否決定通知の送付
	2月13日～ 2月27日	履修可となった者の科目登録申請
	科目登録後～ 3月下旬	授業料の納入
履修開始年度（二〇二三年度）	4月中旬	卒業研究履修許可通知（指導教員及び研究テーマの通知）の送付
	4月下旬	履修開始
	11月	卒業研究報告書の提出 卒業研究報告書を未提出の者が次年度においても履修を希望する場合には、卒業研究再履修申請書の提出を行う
	12月	卒業研究報告書提出者について面接審査の日時・場所の通知 面接審査の実施
	2月	卒業研究の成績結果の通知 不合格者のうち次年度も履修を希望する者は、卒業研究再履修申請書を提出

（注）太字は、学生の日程です。

放送大学エキスパート（科目群履修認証制度）について

「放送大学エキスパート（科目群履修認証制度）」は、本学が指定する特定の授業科目群（20プラン）を履修することにより、ある分野に目的・関心を持ち、そのための学習を体系的に行ったことを証明する本学独自の制度です。本制度は、社会人等の多様なニーズに応じた様々な分野の学習機会を積極的に提供することを目的として、学校教育法に規定された「履修証明制度」に基づく制度です。放送大学エキスパートに申請できるのは、本学全科履修生に入学する資格を有する者のうちで、本学に在学中又は在学期間終了翌学期中の全科履修生、選科履修生及び科目履修生の方が対象です。本制度は、学生の皆様が学習計画をたてられる際の目標として、あるいは履修モデルのようなものとしてお使いいただくほか、本学での勉学の成果を社会に活用する際に基礎的・専門的知識の証明書として用いるなど、広く学習及び生活の場で役立てていただくことを目的としています。認証ごとに指定された取得条件を満たされた方には、「認証状」、「科目群履修認証取得証明書」及び「カード」を交付しますので、希望される方又は詳細を聞きたいと思われる方は、事務室でお尋ねください。

◆認証状取得までの流れ



◆認証プランの名称

- | | | |
|----------------------|-----------------------------------|---------------------|
| 1 健康福祉指導プラン | 2 福祉コーディネータプラン | 3 社会生活企画プラン |
| 4 心理学基礎プラン | 5 臨床心理学基礎プラン | ※6 市民活動支援プラン |
| 7 異文化コミュニケーションプラン | ※8 日本の文化・社会探究プラン | 9 宇宙・地球科学プラン |
| 10 環境科学プラン | 11 芸術系博物館プラン | 12 歴史系博物館プラン |
| 13 自然系博物館プラン | 14 工学基礎プラン | ※15 計算機科学基礎プラン |
| 16 地域貢献リーダー人材育成プラン | 17 日本文化を伝える国際ボランティア・ガイド（基礎力）養成プラン | |
| 18 学校地域連携コーディネータープラン | 19 データサイエンスリテラシープラン | 20 データサイエンスアドバンスプラン |
| ※21 実践経営学プラン | ※22 ものづくり MOT プラン | ※23 コミュニティ学習支援プラン |
| ※24 アジア研究プラン | ※25 エネルギー・環境研究プラン | ※26 社会探究プラン |
| ※27 次世代育成支援プラン | ※28 生命科学プラン | ※29 社会数学プラン |
| ※30 食と健康アドバイザープラン | ※31 人にやさしいメディアデザインプラン | ※32 データサイエンスプラン |

※ 本パンフレットの認証取得条件を満たした場合には、2023年度第1学期末まで（2022年4月1日～2023年9月30日）申請が可能です。その期間を過ぎた場合には、最新版の認証取得条件をご確認ください。

※ No.6、No.8、No.15のプランは2023年3月31日をもって廃止されますが、2028年3月31日まで認証状の申請はできます。

※ No.21～No.25のプランは2019年3月31日をもって廃止されましたが、2024年3月31日まで認証状の申請はできます。

※ No.26～No.29のプランは2021年3月31日をもって廃止されましたが、2026年3月31日まで認証状の申請はできます。

※ No.30～No.32のプランは2022年3月31日をもって廃止されますが、2027年3月31日まで認証状の申請はできます。

※ 放送授業科目の開設期間はおおむね4年間です（開設期間は事情により変更することがあります）。

2022年度第1学期学年暦（教養学部）予定表

月		4月		5月		6月	
日	曜	事項		曜	事項	曜	事項
1	金	第1学期放送授業開始～7/14		日	集中科目履修生受付～5/31 同時双方向Web授業～7月中旬	水	
2	土			月	閉所日	木	
3	日			火	閉所日（憲法記念日）	金	
4	月	閉所日		水	閉所日（みどりの日）	土	面接授業 導入：生活と福祉 専門：人間と文化
5	火			木	閉所日（こどもの日）	日	
6	水			金		月	閉所日
7	木			土	面接授業 総合 総合	火	
8	金			日			水
9	土			月	閉所日	木	
10	日			火		金	第2学期出願受付 第1回～8/31、 第2回～9月13日
11	月	閉所日		水		土	面接授業 導入：人間と文化
12	火			木		日	
13	水			金		月	閉所日
14	木			土	面接授業 専門：自然と環境	火	
15	金			日			水
16	土	面接授業 基盤：外国語 導入：人間と文化		月	閉所日 通信指導提出開始～5/31	木	
17	日			火		金	面接授業 専門：人間と文化
18	月	閉所日	水		土	面接授業	
19	火			木		日	導入：生活と福祉
20	水			金		月	閉所日
21	木			土	面接授業 基盤 専門：社会と産業	火	
22	金			日			水
23	土	面接授業 基盤：外国語 専門：生活と福祉		月	閉所日	木	
24	日			火		金	
25	月	閉所日		水		土	面接授業 専門：自然と環境
26	火			木		日	
27	水			金	面接授業 専門：人間と文化	月	閉所日
28	木			土			火
29	金	閉所日（昭和の日）		日		水	
30	土	面接授業 専門：心理と教育～5/1		月	閉所日	木	
31				火	通信指導提出期限		

※年間の諸事項については、変更が生じることがあるため放送大学本部から直接本人宛に送付される要項等資料及び学習センター機関誌「芳藻」などにより必ず確認するようにしてください。

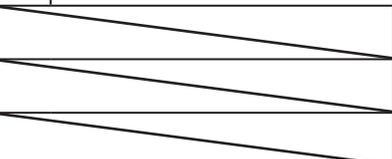
月	7 月		8 月		9 月
日 曜	事 項	曜	事 項	曜	事 項
1 金	創立記念日	月		木	
2 土	面接授業	火	閉所日	金	
3 日	専門：情報	水		土	
4 月	閉所日	木		日	
5 火		金		月	閉所日
6 水		土		火	
7 木		日		水	
8 金		月	閉所日	木	
9 土	面接授業	火		金	
10 日	専門：心理と教育 総合	水		土	
11 月	閉所日	木	閉所日（山の日）	日	
12 火		金	臨時閉所日	月	閉所日
13 水		土	臨時閉所日	火	
14 木		日	臨時閉所日	水	
15 金	単位認定試験（学部・大学院）～7/26	月	閉所日 第2学期科目登録申請受付 郵送～8/30 Web～8/31	木	
16 土		火	臨時閉所日	金	
17 日		水	臨時閉所日 通信指導提出期限（司書教諭）	土	
18 月	閉所日（海の日）	木		日	
19 火		金		月	閉所日（敬老の日）
20 水		土		火	
21 木		日		水	
22 金	臨時閉所日	月	閉所日	木	
23 土		火		金	閉所日（秋分の日）
24 日		水		土	
25 月	閉所日	木		日	第1学期卒業証書・学位記授与式 第2学期入学者の集い
26 火	単位認定試験提出期限	金		月	閉所日
27 水		土		火	
28 木		日		水	
29 金		月	閉所日	木	
30 土		火		金	
31 日		水			

※第2学期の面接授業は、2022年7月公表予定です。

2022年度第2学期学年暦（教養学部） 予定表

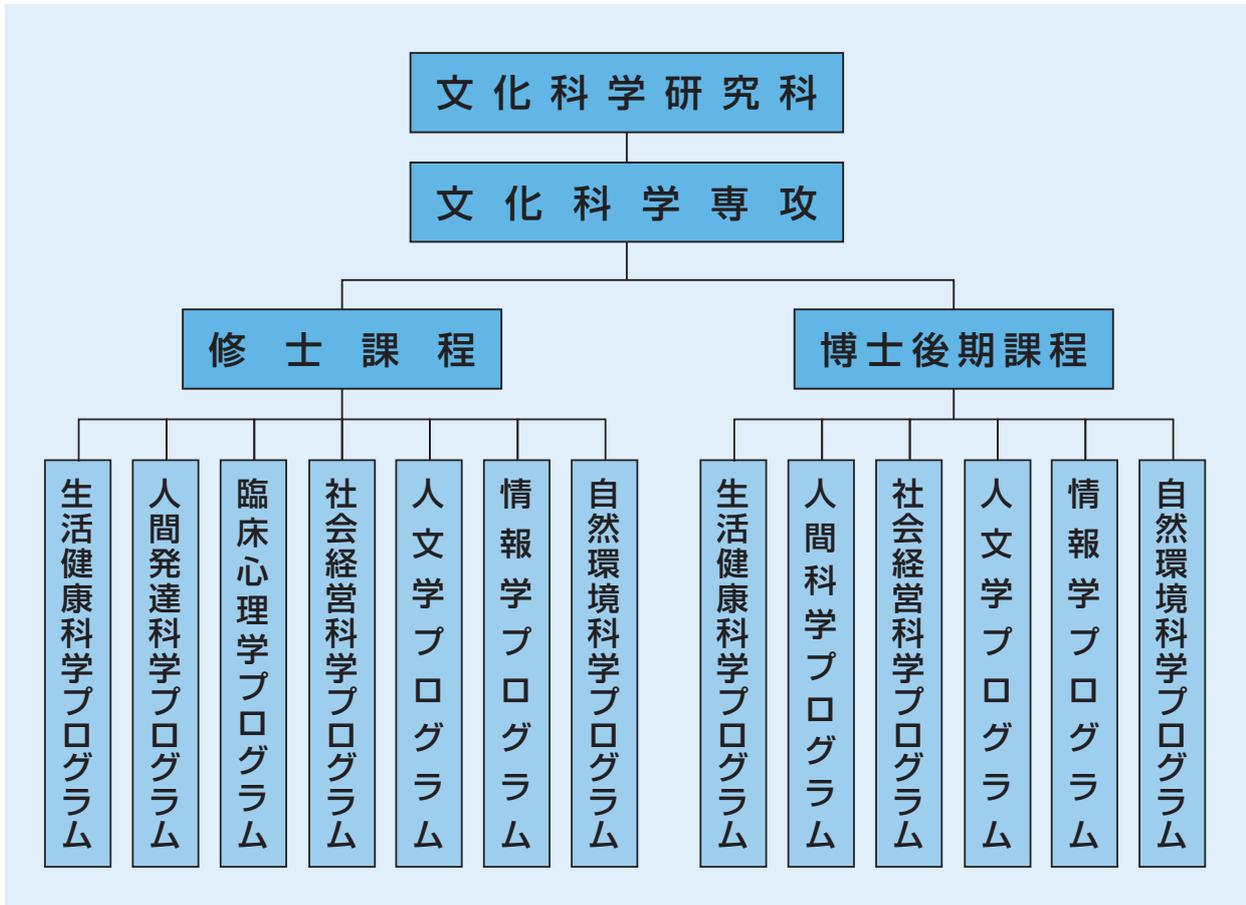
月		10 月	11 月		12 月	
日	曜	事 項	曜	事 項	曜	事 項
1	土	第2学期放送授業開始～1/20 大学院修士全科生第1次選考	火	同時双方向 Web 授業～1月中旬	木	
2	日		水		金	
3	月	閉所日	木	閉所日（文化の日）	土	
4	火		金		日	
5	水		土		月	閉所日
6	木		日		火	
7	金	単位認定試験課題提出期限 （司書教諭）	月	閉所日	水	
8	土		火		木	
9	日		水		金	
10	月	閉所日（スポーツの日）	木		土	
11	火		金		日	
12	水		土		月	閉所日
13	木		日		火	
14	金		月	閉所日	水	
15	土		火	通信指導提出開始～11/29	木	
16	日		水		金	
17	月	閉所日	木		土	
18	火		金		日	
19	水		土		月	閉所日
20	木		日		火	
21	金		月		水	
22	土		火		木	
23	日		水	閉所日（勤労感謝の日）	金	
24	月	閉所日	木		土	
25	火		金		日	
26	水		土		月	閉所日
27	木		日		火	
28	金		月	閉所日	水	
29	土		火	通信指導提出期限	木	閉所日
30	日		水		金	閉所日
31	月	閉所日			土	閉所日

2023年度 第1学期出願受付 第1回11月下旬～2/28、第2回～3月中旬

月	1 月		2 月		3 月
日 曜	事 項	曜	事 項	曜	事 項
1 日	閉所日 (元日)	水		水	
2 月	閉所日	木		木	
3 火	閉所日	金		金	
4 水		土		土	
5 木		日		日	
6 金		月	閉所日	月	閉所日
7 土		火		火	
8 日		水		水	
9 月	閉所日 (成人の日)	木		木	
10 火		金		金	
11 水		土	閉所日 (建国記念の日)	土	
12 木		日		日	
13 金		月	閉所日 第1学期科目登録申請受付 郵送～2/27 Web～2/28	月	閉所日
14 土		火		火	
15 日		水		水	
16 月	閉所日	木		木	
17 火	単位認定試験 (学部・大学院) ～ 1/25	金		金	
18 水		土		土	
19 木		日		日	
20 金		月	閉所日	月	閉所日
21 土		火		火	閉所日 (春分の日)
22 日		水		水	
23 月	閉所日	木	閉所日 (天皇誕生日)	木	
24 火		金		金	
25 水	単位認定試験提出期限	土		土	
26 木		日		日	第2学期卒業証書・学位記授与式 第1学期入学者の集い
27 金		月	閉所日	月	閉所日
28 土		火		火	
29 日				水	
30 月	閉所日			木	
31 火				金	

研究成果発表会は2月下旬の予定です。
 ※本部主催の2022年度学位記授与式は3月下旬予定です。

大学院



放送大学大学院は、広く社会に開かれ、時代の要請に応え得る体制を速やかに組み立てられるよう、1研究科「文化科学研究科」・1専攻「文化科学専攻」の下に現代の社会的要請に対応した「プログラム」を設けています。各プログラムは、相互に利用・補完し合う関係になっており、所属するプログラムの科目だけではなく、研究内容に応じて、他のプログラムの科目を有機的に学習計画に組み込むことが望めます。

修士（学術）の学位取得を目指す方、自分の現職に役立てる、あるいは将来に備えてキャリアアップを図りたい方、自分自身を極めたい方、本学大学院修士課程では、多様な学習形態に対応できるよう修士全科生、修士選科生、修士科目生の3種類の種別を設けて学生の受け入れを行っています。

博士後期課程は、地域社会・職場等が直面する課題解決に対応できる専門性の深化を図るとともに、それら課題と専門性を社会的・学問的文脈で捉え統合化することのできる俯瞰力と創造性を備えた、自立的で実践的な研究能力を有する「高度社会人研究者」の養成を通して、地域社会・職場等の課題解決の取組に主体的に参加し社会に発信していける中核的人材の育成を図ることを目的とします。

なお、募集は博士全科生のみです（科目生・選科生は募集しません）。

詳細は、放送大学「学生生活の葉」（大学院文化科学研究科）を参照してください。

修士課程 教務日程

◆2022年度第1学期スケジュール

- ☆ 第1学期授業期間 (放送授業) 4月 1日(金)～ 7月14日(木)
(集中放送授業再放送等) 7月15日(金)～ 9月30日(金)
- ☆ 通信指導提出期間 5月16日(月)～ 5月31日(火) **(必着)**
- ☆ 単位認定試験期間 (Web 受験方式) 7月15日(金)～ 7月26日(火)
※学習センターで受験する場合は、受験日時に気をつけてください。
- ☆ 第2学期修士選科生・修士科目生
- ☆ 第2学期科目登録 8月15日(月)～ 8月30日(火)
出願期間 (第1回) 6月10日(金)～ 8月31日(水)
出願期間 (第2回) 9月 1日(木)～ 9月13日(火)
- ☆ 2023年度修士全科生出願資格事前審査
申請期間 6月10日(金)～ 7月10日(日)
- ☆ 2023年度修士全科生出願受付期間 8月15日(月)～ 8月26日(金)

◆2022年度第2学期スケジュール

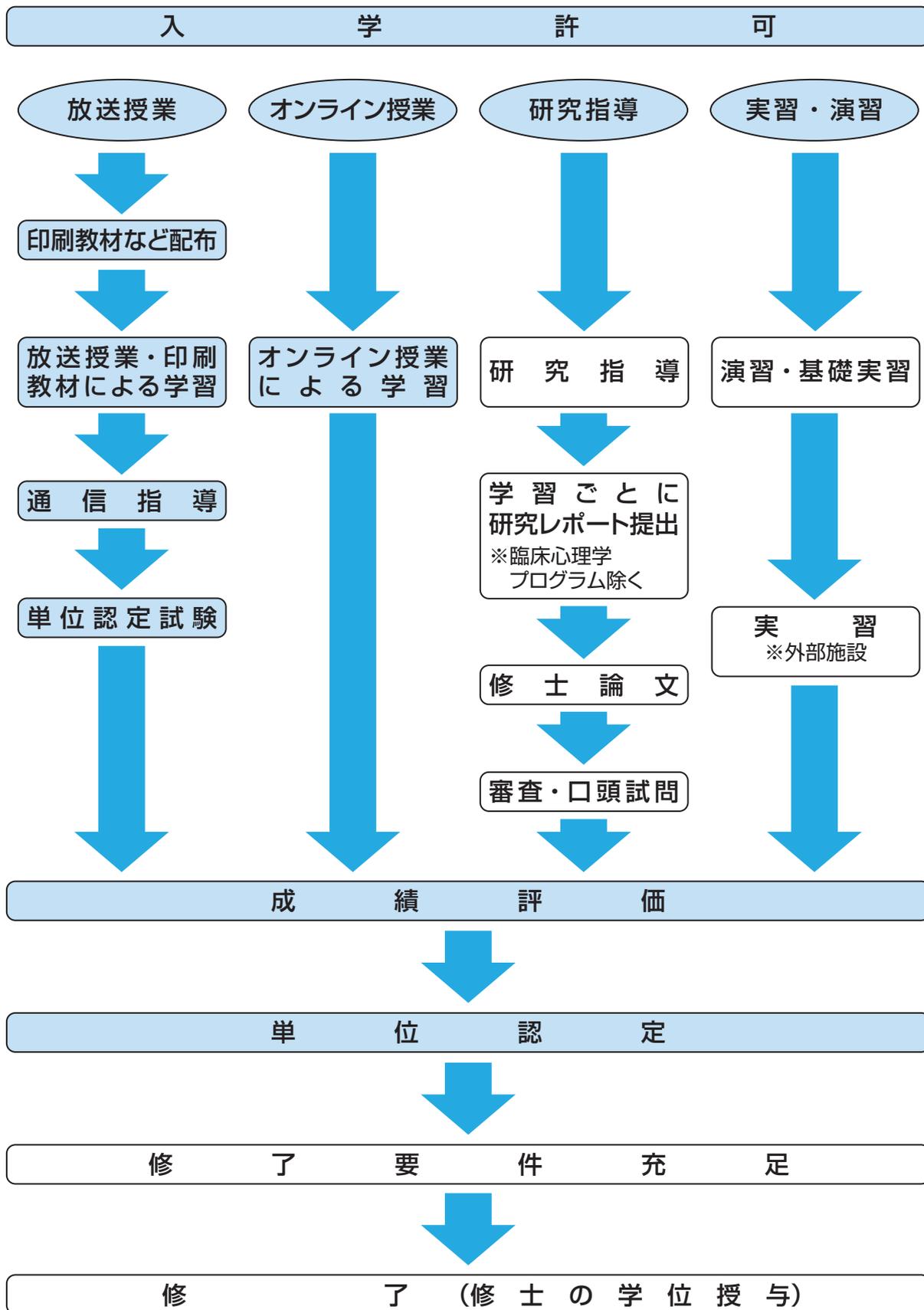
- ☆ 第2学期授業期間 (放送授業) 10月 1日(土)～ 1月20日(金)
(集中放送授業再放送等) 1月21日(土)～ 3月31日(金)
- ☆ 2023年度修士全科生第1次筆記試験 10月 1日(土)
- ☆ 2023年度修士全科生第2次選考 (面接試問) 11月12日(土)・11月13日(日)
- ☆ 通信指導提出期間 11月15日(火)～11月29日(火) **(必着)**
- ☆ 単位認定試験 1月17日(火)・ 1月25日(水)
- ☆ 2023年度第1学期修士選科生・修士科目生
- ☆ 2023年度第1学期科目登録受付 2月13日(月)～ 2月27日(月)
出願期間 (第1回) 11月下旬～ 2月28日(火)
出願期間 (第2回) 3月 1日(水)～ 3月中旬

注) スケジュールについては、大学本部から送付の関係書類、ウェブサイト及び奈良学習センター発行の機関誌「芳藻」等により必ず確認のうえ手続きするようにしてください。



学生交流スペース

入学から修士の学位取得（単位認定）まで



修士全科生研究指導スケジュール

- ☆ 研究指導は2年間にわたり実施され、修士論文は次のような手順で第2年次の第2学期に提出することになっています。
- ☆ 第2年次の後半は、修士論文の作成が中心となるため、修了に必要な放送授業科目の単位は、第2年次の第1学期までに修得するよう努めてください。
- ☆ 研究指導を受けるための旅費等の経費は自己負担になります。(交通機関によっては、学割の利用も可能です。)

生活健康科学、人間発達科学、社会経営科学、人文学、情報学、自然環境科学プログラム				
第1年次	4月1日	入 学		
	1 学期	4月上旬	研究指導オリエンテーション	研究指導担当教員の判断により、適宜、対面（多い場合は月1回程度）またはメディアを利用した指導を実施します。
		5月頃	教員から学生へ「研究レポートⅠ」の課題・仕様の提示	
	期	8月18日	「研究レポートⅠ」の提出期限	
		9月下旬	「研究レポートⅠ」の添削、返却	
	2 学期	10月頃	研究指導担当教員の判断により「報告会等」（対面またはメディアを利用）の実施	
		10月上旬	教員から学生へ「研究レポートⅡ」の課題・仕様の提示	
		2月17日	「研究レポートⅡ」の提出期限	
		3月下旬	「研究レポートⅡ」の添削、返却	
		4月頃	研究指導担当教員の判断により「報告会等」（対面またはメディアを利用）の実施	
第2年次	1 学期	8月18日	「修士論文中間報告（研究レポートⅢ）」の提出期限	
		9月頃	「修士論文中間報告（研究レポートⅢ）」の添削、返却	
		10月頃	研究指導担当教員の判断により「報告会等」（対面またはメディアを利用）の実施	
	2 学期	12月16日	「修士論文」の提出	
		1月頃	「口頭試問」の実施	
		2月中旬	「研究指導」の単位（8単位）認定	

(注) **太字**は、学生の日程です。

臨床心理学プログラム		
第1年次	1学期	4月 1日 入 学
		5月10日 研究指導オリエンテーション
		5月10日～15日 臨床心理基礎実習 (1) 臨床心理査定演習 (1)
	8月 2日～ 7日 臨床心理査定演習 (2) 臨床心理基礎実習 (2)	
2学期	2月 1日～2月 5日 臨床心理基礎実習 (3)	
	<p>研究指導担当教員の判断により、月1回程度、原則として個別あるいはゼミ形式による対面指導を実施します。状況に応じて、メディアによる補完的指導もあり得ます。</p>	
第2年次	1学期	4月 (実習を基に) 「修士論文」執筆開始
		8月25日 「修士論文中間報告」
		8月25日～8月27日 臨床心理実習・集中面接授業
	2学期	12月16日 「修士論文」の提出期限
		1月頃 「修士論文発表会」(口頭試問)
2月中旬 「研究指導」の単位(8単位)認定		
<p>研究指導担当教員の判断により、月1回程度、原則として個別あるいはゼミ形式による対面指導を実施します。状況に応じて、メディアによる補完的指導もあり得ます。</p>		

修士課程を修了するためには、2年以上在学し(在学年限は5年)、研究指導8単位及び所属プログラムの放送授業科目8単位の修得を含めて、30単位以上を修得し、かつ、修士論文の審査と口頭試問に合格することが必要です。(臨床心理学プログラムにおいては、必修科目・選択必修科目があり、34単位以上を修得する必要があります。)

※入学年度により日程が異なります。必ずお手元にある入学時に配布された「研究指導」履修の手引でご確認ください。

修士課程 学習上の留意事項

◆学習の方法

放送授業が行われる科目は、全ての印刷教材（テキスト）が用意されています。放送授業を視聴することと印刷教材による学習を併せて進めてください。

◆通信指導

放送授業が行われている科目については、各学期の途中に1回、一定の範囲の問題が出題され、その答案の添削を通して担当教員の指導を受けることが必要です。なお、通信指導に合格しないと当該科目の単位認定試験は受験できません。

◆単位認定試験

各学期末（7月中旬、1月中旬）に自宅等からインターネットを通じてのWeb受験を基本とし、一部の科目については郵送受験により実施します。科目登録し、通信指導に合格した学生は、その科目の単位認定試験を受験することができます。また、自宅等にインターネット環境がない、パソコンの操作が難しい等の事情により、自宅でのWeb受験ができない学生は、指定された期間内に申請のうえ、奈良学習センターで受験することができます。日程等の詳細は申請学生に個別に通知されます。

◆学習指導・相談

学習センター所長及び客員教員が、学習上の種々の相談に応じます。

◆研究指導（修士全科生）

- ①第1学期の初めに、それぞれの学生を受け持つ研究指導担当教員が決定します。
 - ②第1年次においては、研究レポートの添削指導のほか修士論文の研究テーマ及び研究計画具体化のための指導を行います。
 - ③第2年次においては、修士論文又は特定課題研究※の作成の指導を行います。
 - ④研究指導の方法は、対面による直接指導、ウェブカメラ、電子メール、FAX、電話及び郵送（質問票）等により行います。
- ※特定課題研究とは、例えば、仕事と関連する実践的な課題の調査、分析や解決をテーマとする研究レポートのようなものです。



視聴学習・図書室

3. その他事項

◆放送大学セミナーハウス

放送大学本部（千葉市）にあるセミナーハウスは、学生等の研修、演習又は実習や課外活動などに利用できる施設です。個人利用も可能であり、宿泊もできます。（詳細、使用申込様式等については、「学生生活の栞」を参照してください。）

◆奨学金

全科履修生で面接授業を履修される方は、選考を受けたうえで、日本学生支援機構の奨学金の貸与を受けることができます。また、選科履修生は北野生涯教育振興会の選考を受け、給付を受けることができます。詳細については、事務室にお問い合わせください。

◆サークル

研究会、勉強会、スポーツ活動等学生が自主的に学生団体を結成し、お互いの啓発や親睦を深めるためのサークルがあります。

設立については、手続きと承認が必要です。更新についても毎年継続申請が必要となりますが、現在、次の4団体が活動しています。「奈良歴史クラブ」・「自然に親しむサークル」・「英語に親しむ会」及び「映画を観る会」。活動状況などは、掲示板等でお知らせしています。詳細については、各サークルの代表者にお問い合わせください。サークルの設立、入会しようとされる方は事務室窓口でお尋ねください。

◆機関誌「芳藻」

年間4回発行しています。通信誌として学習に必要な事項などが掲載されますので、必ずお読みください。

◆ウェブサイト・掲示板

授業、単位認定試験、その他学生に対する通知・連絡は、奈良 SC ウェブサイト及び掲示板でお知らせします。来所の際は必ず掲示をご覧ください。

◆ロッカーの利用

当学習センター内では、学習上必要な教材以外の所持品はロッカーに入れてください。使用料は無料です（使用后100円は戻ります）。ロッカーの鍵を紛失されたときは実費弁償となります。利用は当日限りとし、学習センターを利用するとき以外は使用できません。貴重品などは、学習センター備え付けのビニールバックを利用してください。

◆駐車場について

奈良学習センターには駐車場はありません。また、奈良女子大学敷地内は入構を許可された車両以外は駐車禁止となっていますから、必ず公共交通機関をご利用ください。

◆喫煙について

奈良学習センター施設内は全て禁煙です。

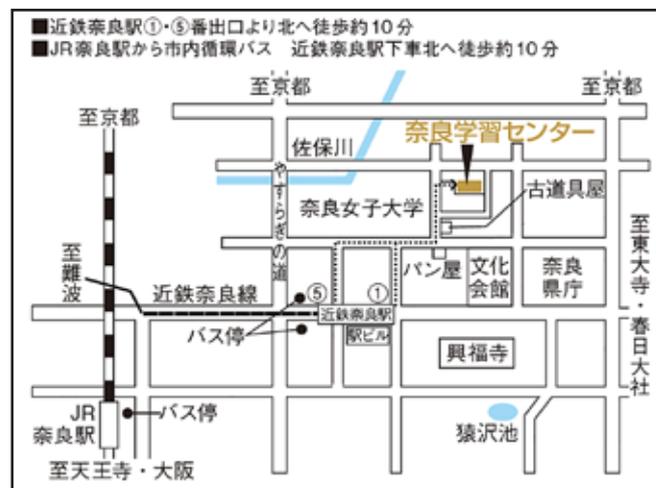
◆その他

奈良女子大学の立入を認められた施設（生協食堂、附属図書館）以外の施設には立ち入らないでください。また、奈良学習センターの閉所日には来所しないでください。

奈良学習センター

〒630-8589 奈良市北魚屋東町（奈良女子大学コラボレーションセンター 3F）
TEL 0742-20-7870 FAX 0742-20-7871

奈良学習センター案内図



※奈良学習センターに駐車場はありませんので、公共交通機関を利用してください。

※奈良学習センターには食堂がありません。昼食は、奈良女子大学生協食堂または近鉄奈良駅周辺の飲食店をご利用いただくか、各自でご用意くださいますよう、よろしくお願いいたします。

（奈良女子大学生協食堂は、日曜休業です。）

